

<クラブマンMX第8戦「第98回全日本モトクロス大会」のご報告>

写真提供=Photo Hunter
レポート=Nakane Design Office

連盟56年の歴史的記念レース「第98回全日本モトクロス大会」は、晴天に恵まれ大いに盛り上がりました。朝の開会式には地元・孺恋村の熊川村長がお越しになり「グッドモーニング！エブリバディー！！」と元気な挨拶で一日が始まりました。

特に盛り上がりを見せたのが、昼休みの特別企画・第1弾「アンケート抽選会」では抽選箱の前に大行列ができるほど。

そして特別企画・第2弾は「支部別対抗リレー」。支部（地域）別に選出された5名／7チームが、支部を代表して各1周のリレーレースを展開。普段一緒に走る機会のないライバルと競い合う新鮮さ、そして支部の存在意義の再認識を目標に企画いたしました。ご協力いただいたライダーも一風変わったレースを楽しまれたようで、ご好評をいただいています。

そして今回の入賞ポイントは通常レースの2倍となるため、ランキング争いも大きく変動しているようです。なお本年度は全大会の入賞&完走ポイント合計でランキングが決定いたします。次回の最終戦でのチャンピオン決定が楽しみです！

さてレースの方はSEクラス#252 栗原尚史選手（Hokusoh-R&T）が両ヒートを制覇。そして理事長選出による最優秀選手にも選ばれ表彰！さらに抽選会の目玉賞品であるMXブーツを当てるなど、本日は彼にとってのラッキーデーでした。

SE150では#111 藤田康高選手（東京オートクラブ）が8月に同コースで開催した第6戦のリベンジ！堂々の両ヒート制覇で総合優勝を果たしました。そしてE150は#17 櫻井将太選手（YAWARA.V.R.C）が #329 加藤貴理選手（サイクルロードイーター-RT）を僅差で抑えて総合優勝。Jクラスでは#45 内間俊一選手（てびち）がJ450&J250の2クラス優勝。

その他のクラスでは地元・群馬県のライダーが大活躍！E450では#7 渡辺 訓選手（上里レック）が優勝。N250では#33 和田裕介選手（MX BRAVES）が優勝。J150では#132 山崎 光明選手（I.R.T.）が優勝。そしてLoX軽井沢でも#2 細内三雄選手（MX-1day-Lisence）が優勝するなど、地元ライダーが表彰台のトップを独占した一日でした。



参加者全員による記念写真



熊川村長による元気な挨拶



支部別対抗リレー



最優秀選手 SE#252 栗原尚史選手



SE優勝 #252 栗原尚史選手



SE150優勝 #111 藤田康高選手



E150優勝 #17 櫻井将太選手



J450&250優勝 #45 内間俊一選手



E450優勝 #7 渡辺 訓選手



N250優勝 #33 和田裕介選手



J150優勝 #132 山崎 光明選手



LoX軽井沢 優勝 #2 細内三雄選手